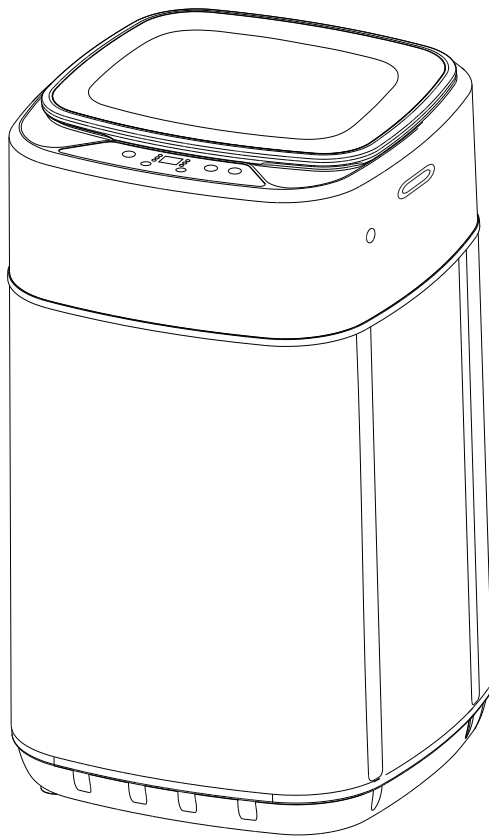




全自動洗濯機 YWMB-38

取扱説明書

保証書付



家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因になります。

- ・このたびは、弊社全自動洗濯機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ・ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

もくじ

●安全上のご注意	①～⑤
●使用上のご注意	⑥
●各部のなまえ	⑦
●洗濯前の準備	⑧
●上手な洗濯のために	⑨～⑩
●各スイッチの機能	⑪
●各コースのご使用方法	⑫～⑱
標準コース	⑫
おいそぎコース	⑬
強力コース	⑭
つけおきコース	⑮
ソフトコース	⑯～⑰
脱水コース	⑱
●水位と洗剤量について	⑲
●液体洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤を使う	⑳
●洗濯容量と時間について	㉑
●洗濯機のお手入れ	㉒～㉓
●洗濯機の据付け	㉔～㉗
●こんな時には	㉗
●故障かな?と思ったら	㉘～㉙
●仕様	㉚
●保証とアフターサービス	㉛
●保証書	裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上のご注意 必ずお読みください

ご使用の前に、以下のご注意をよくお読みのうえ正しくお使いください。

●ここに記した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、危険や損害を未然に防ぐためのものです。



警告



禁止 (してはいけないこと)



注意



指示 (しないとイケないこと)



警告

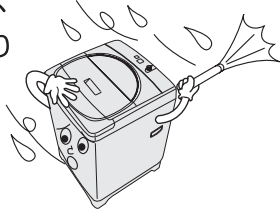
警告を無視して取り扱いをすると、万一の場合死亡または重傷を負う可能性があります。



禁止

浴室や、雨風にさらされるような、湿気の多い場所には置かない。

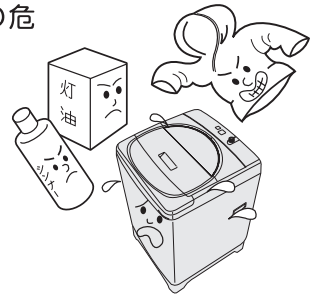
感電や火災、故障、変形の恐れがあります。



禁止

洗濯・脱水槽には、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどや、それらの付着した衣類を入れたり、近づけたり絶対にしない。

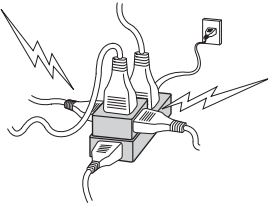
爆発や、火災の危険があります。



必ず実施

定格15A以上のコンセントを単独で使用する。

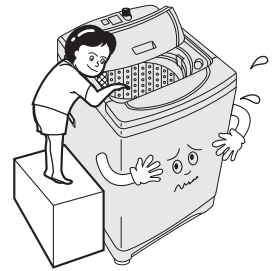
タコ足配線などで他の器具と併用すると、コンセント部が発熱し、発火することがあります。



禁止

幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない。不慣れな人だけで使わせない。洗濯機の近くに台などを置かない。

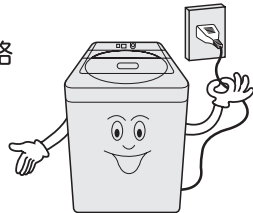
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。



アースを確実に取り付ける。

故障や漏電のときに、感電する恐れがあります。アースの取り付けは、販売店にご相談ください。

(工事費は本体価格に含まれません)



禁止

脱水槽が完全に止まるまで、絶対に脱水槽の洗濯物にさわらない。

ゆるい回転でも、洗濯物が手からみついてけがをすることがあります。特にお子様にはご注意ください。



※イラストはイメージです。




安全上のご注意 必ずお読みください



警告

警告を無視して取り扱いをすると、万一の場合死亡または重傷を負う可能性があります。

絵表示について

-  記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
-  記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれているものもあります。
-  記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれているものもあります。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。



禁止

濡れた手でプラグの抜き差しをしない。

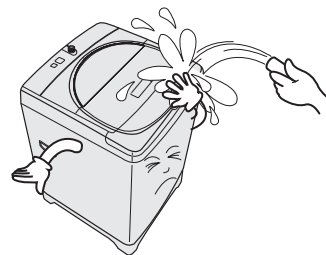
感電・けがの恐れがあります。



禁止

本体のお手入れなどの際、本体に直接水をかけないようにする。

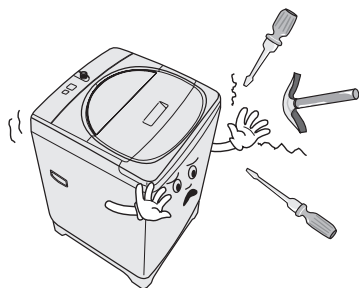
漏電、感電の恐れがあります。



禁止

絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない。

発火したり、異常作動して、けがをすることがあります。



必ず実施

脱水中、ふたを開けてから7秒以内に脱水槽が止まらない場合は、すぐ使用を中止し、修理を依頼する。

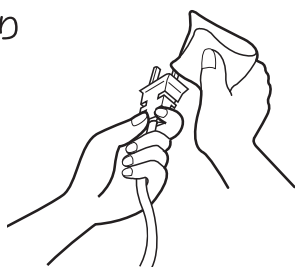
けがの原因になります。



必ず実施

電源プラグの、刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭く。
(定期的におこなう)

火災の原因になります。



安全上のご注意 必ずお読みください



注意

注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。



禁止

洗濯機の上にのぼったり、重いものをのせたりしない。

変形や破損により、けがをする恐れがあります。



必ず実施

温水を使用する場合は50℃以下の温水を使用する。

プラスチック部分
が変形、損傷したりして、感電・漏電を引き起こす場合があります。



禁止

運転中は、洗濯機の下に手足などを入れない。

回転部があり、けがをする恐れがあります。



禁止

火気を近づけない。

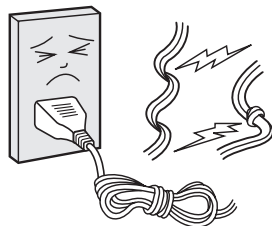
火のついたろうそくやたばこ・ストーブ・蚊とり線香など。
変形や火災の原因となります。



禁止

電源コードは傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。

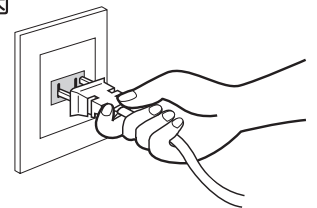
電源コードが破損し、火災・感電の恐れがあります。



必ず実施

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端のプラグ部分を持って引き抜く。

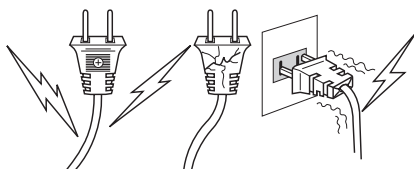
感電・発火の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいものは使用しない。

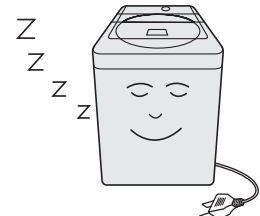
感電・発火の原因になります。



必ず実施

長期間使用しないときは電源プラグを必ず引き抜く。

絶縁劣化による感電や、漏電火災の恐れがあります。



※イラストはイメージです。

安全上のご注意 必ずお読みください



注意

注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。



交流100V以外では使用しない。

火災・感電の原因となります。

必ず実施



禁止

防水性の衣類、シートなどを洗わない。

防水性のシートや衣類は、洗いすぎ・脱水をしないでください。脱水中の激しい振動や転倒によるけが、洗濯機・壁・床などの損壊、洗濯物の損傷、水漏れ被害などの恐れがあります。(たとえば寝袋、おむつカバー、サウナスーツ、ウェットスーツ、雨ガッパ、自転車・バイク・自動車のカバー、スキーウェア、防水シートなど)



必ず実施

入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の説明文を確認する。

色移りや変色を防ぐためです。



安全上のご注意 必ずお読みください



注意

注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危険の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります。



【設計上の標準使用期間】 6年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■経年劣化とは

- 長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■ご注意ください

- 本製品を右記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使い頂いた場合においては、設計標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じる恐れが多くなることが予想されますので、製品に表示している点検期間よりも早期に点検を受けましょう。

■標準的な使用条件 日本工業規格 JIS C 9921-4 による

区 分	項 目	条 件
環境条件	電源電圧	単相 100V
	周波数	50/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
負荷条件	負荷	標準容量
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03 ~ 0.85MPa
	給湯・給水温度	20℃±15℃
使用時間 及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	標準コースの時間
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回 × 365日 = 547.5回 / 年

- 具体的な点検時期は、お客様ご相談窓口にお問い合わせください。
- 製品を目的外の用途で使用したり、業務用に使用されるなど、標準的な使用条件と異なる環境でご使用された場合も設計標準使用期間の到来前に経年劣化等による重大事故発生のおそれが高まることが予想されますが、このようなご使用は、お控えいただくようお願いいたします。

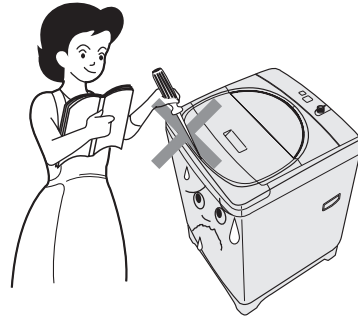
使用上のご注意

水が一定水位に達するまでは、洗濯しない。



鋭利な物でスイッチを押さない。

破損、故障の原因になります。



洗濯機の下は時々掃除する。

電源プラグをコンセントから抜き、洗濯機を移動させて、下側を掃除してください。



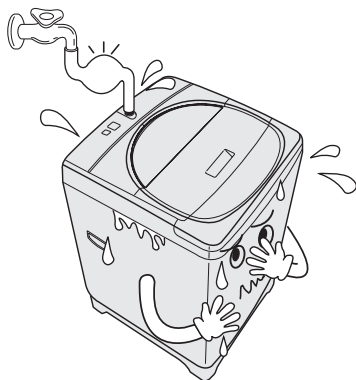
露つきに注意する。

夏期など水温と気温の差が大きい時、洗濯機の外側に水滴が発生し、床面をぬらすことがあります。なお、水滴を受けるための洗濯機専用トレー（市販品）がありますので、販売店にご相談ください。



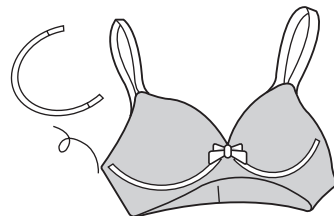
洗濯機のご使用が終わったら水道栓を閉める。

給水ホースがはずれたり、注水口以外から水が漏れることがあります。



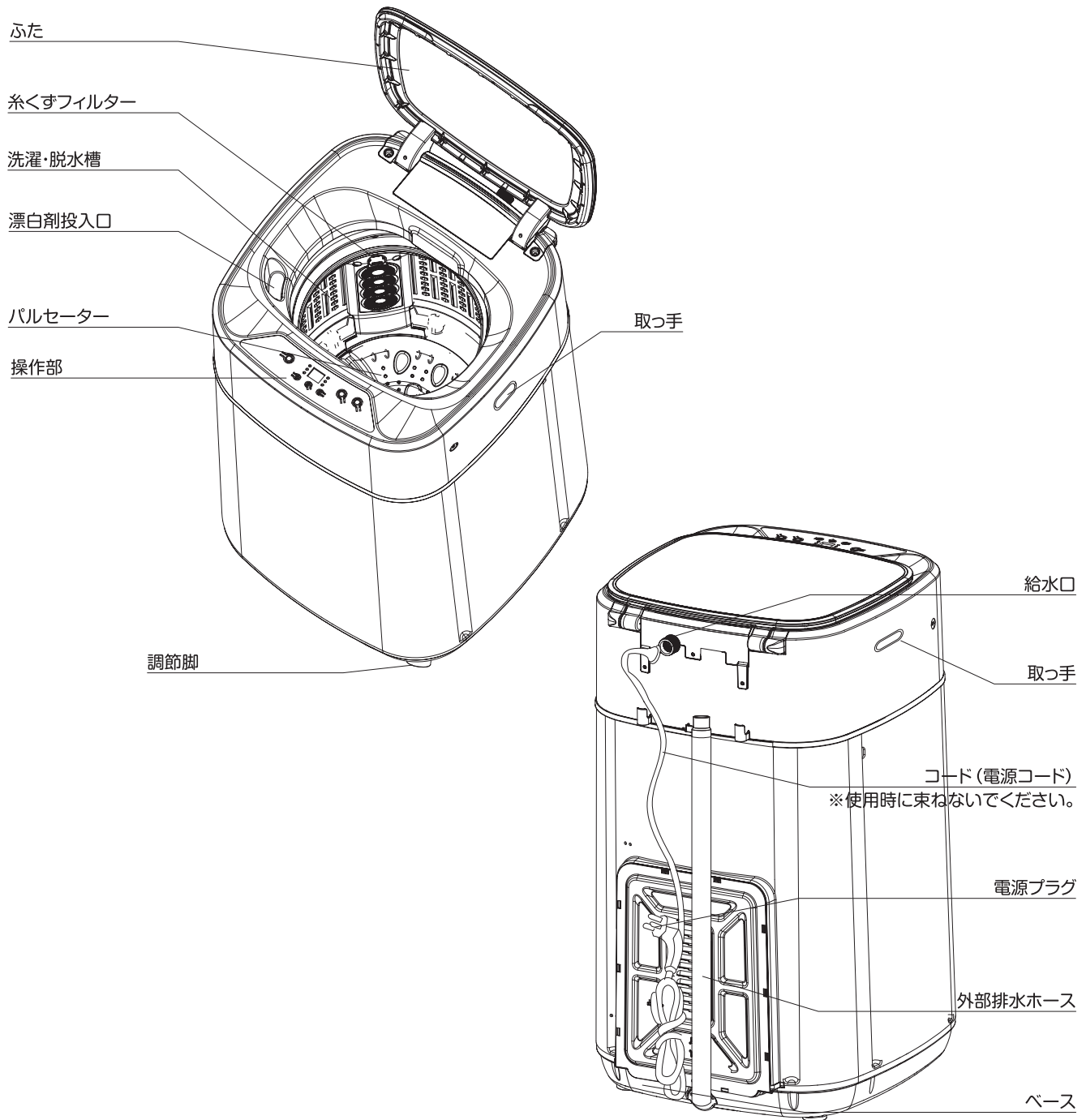
ワイヤー入りブラジャーは洗濯ネットに入れて使用する。

ワイヤーが外れて他の衣類や洗濯機を傷めたり、異音や故障の原因になる可能性があります。


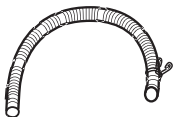
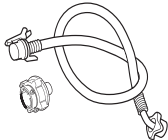
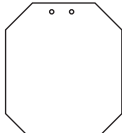
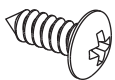


各部のなまえ

取扱説明書の絵(図)はイメージのため、実物と多少異なることもあります。



付属品

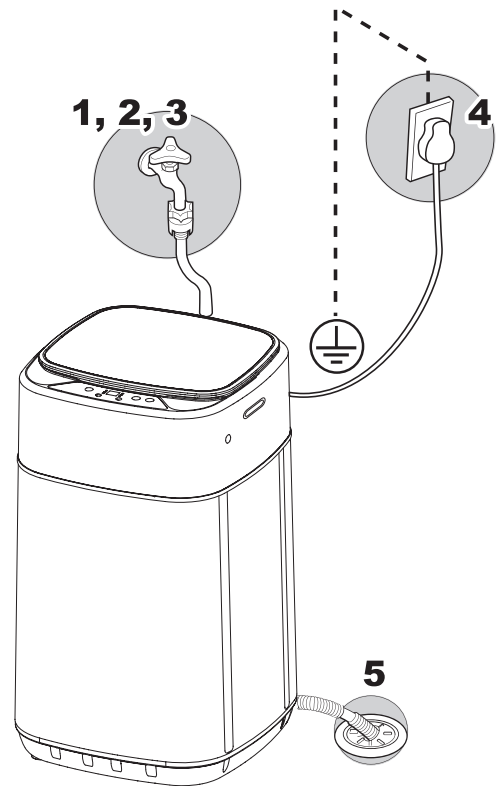
<p>取扱説明書 (1冊)</p>  <p>取扱説明書</p>	<p>外部排水ホース (1本)</p> 	<p>給水ホース (1本) 給水栓つぎて (1個)</p> 	<p>底部カバー (1枚)</p> 	<p>ネジ (2個)</p> 
--	---	---	---	--

洗濯前の準備

据え付け

●給水ホース、給水栓つぎては、付属の新品を取り付けてください。古いものを使用すると水漏れの原因になります。

- 1 水道栓に給水栓つぎてを取り付ける。(取り付けは、販売店または専門の業者にご相談ください。取り付け方法が悪い場合、水漏れの原因になります。)
- 2 給水ホースをつなぐ。(本体側給水ホースの取り付けの際、強く閉めすぎないでください。破損する恐れがあります。)
- 3 水道栓を開ける。
(使用しない時は、水道栓を閉めてください。)
- 4 アースと電源プラグを取り付ける。
- 5 排水ホースを排水溝にセットする。



お知らせ

●据え付け時や初めてお使いになるとき、排水ホース接続口から少々の水が出ることがありますが、心配はありません。これは工場での性能テスト時の水で、故障や不良ではありません。

上手な洗濯のために

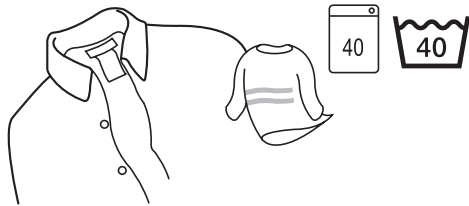
衣類の準備

上手に洗濯するために、また洗濯機を長くお使いいただくために、次のことにご注意ください。

*色が濃い衣類は色落ちて他の洗濯物に色が移る可能性があるため、色分けして洗濯してください。

表示をチェックする。

衣類についている絵表示に従って洗いましょう。
色ものと白ものは分けて洗います。



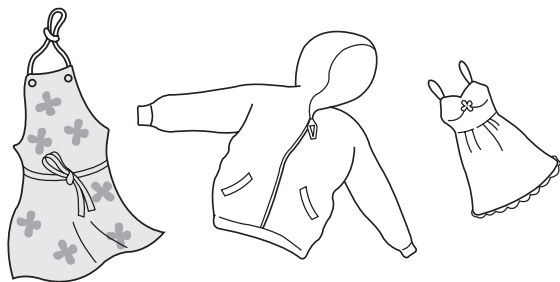
ドロや砂は落とす。

洗濯脱水槽に入れる前に、ドロや砂ははらい落とします。

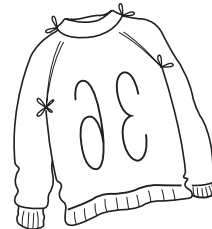


ひもは結んで、ファスナーは閉める。

長いひもは衣類からんで破損の原因になります。
ファスナーも開けたままだと衣類や洗濯脱水槽を傷つける恐れがあります。ひもを結びファスナーを閉めた上で、裏返して洗うことをおすすめします。

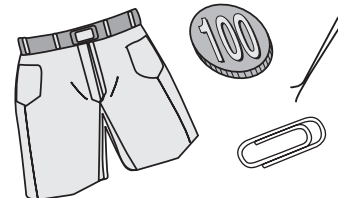


糸くずや毛玉が出るものは裏返す。



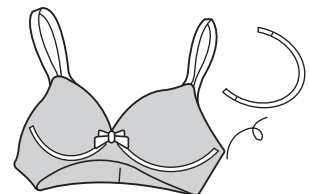
ポケットの中を確認する。

ヘアピンやコインは衣類や洗濯機を傷めたり、異常音や故障の原因となります。必ず取り出してから洗濯してください。



ワイヤー入りブラジャーは洗濯ネットに入れる。

ワイヤーが外れ、洗濯・脱水槽を傷めます。



洗濯・脱水槽への入れかた

水に浮きやすいものや大物、ジーンズなど厚手の衣類は先に入れます。

- 水に浮いていたら、スタート／一時停止ボタンを押して運転を止めた後、洗濯槽に押し込みます。そのまま洗うと、衣類や洗濯機が破損したり、衣類の汚れがよく落ちないことがあります。
- 防水性のシートや衣類は洗わないでください。脱水中にはみ出し、損傷したり、異常振動してけがをする恐れがあります。

大物(毛布、夏掛けふとん、シーツ、カーテンなど)の準備

洗濯物や洗濯機を傷めないために正しく準備してください。

- ① 長い方を2つ折りにする。綿毛布を2枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。
- ② さらに同じ方向に3つ折りする。
- ③ 巻く。
- ④ フチのある方を下にして、洗濯ネット(市販品)に入れる。
- ⑤ 洗濯ネットのヒモを固く結び、リボン結びにする。リボン部は洗濯ネットと毛布の間に挟み込んでください。





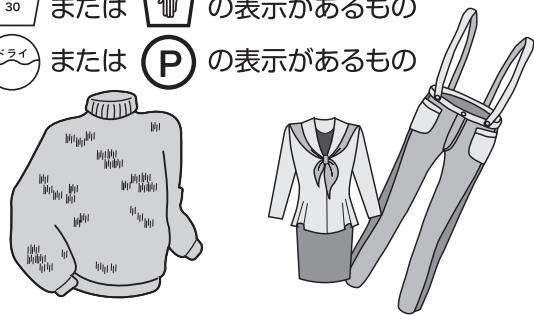
上手な洗濯のために

ドライマーク表示の衣類を洗う。

ドライマーク表示の衣類をやさしく洗い上げます。

なお素材によっては洗えないものもありますので、洗濯の前に、ご確認ください。

■ 洗えるもの、洗えないものの確認

洗えるもの	洗えないもの
<ul style="list-style-type: none">セーター、カーディガン（ウールなど）スラックス、スカートブラウス、シャツ、ワンピース（絹、麻など）学生服、セーラー服ネクタイ、スーツ、コート または  の表示があるもの または  の表示があるもの 	<ul style="list-style-type: none">皮革製品、皮革装飾品装飾物（羽、毛皮など）のついた衣料レーヨン、キュプラおよびその混紡品色落ちしやすいもの和服、和装小物コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使用したもの）、エンボス加工（凹凸模様）をしたもの絹、ウールなどで強くよじった糸（強撚糸）を使用したもの（特に織り柄）ベルベット、コールテンなどのパイル地



ご注意

上記以外のものは、絵表示・組成表示に従って洗えるかどうかを確認してください。

■ 色落ちの確認

- スカーフおよび外国製の衣類は色落ちしやすいので十分ご注意ください。
- 色落ちしそうなものは、あらかじめ色落ちの確認をしてください。
（白いタオルなどに洗剤液を含ませ、目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないかを確認してください）色落ちがあった場合は洗濯しないでください。



ご注意

ドライマークの衣類を洗濯するとき

お風呂の残り湯は使用しない。

- 乾燥後の縮みが大きくなったり、風呂の残り湯に入浴剤が入っていると、入浴剤の色素で洗濯物が染まる恐れがあります。必ず水道水を使用してください。

洗剤は適正量を使用する。

- 指定より多めに洗剤を使用しても汚れ落ちにあまり差はありません。逆にすぎが不十分になり、衣類を傷める原因になります。

漂白剤は使わない。

- 漂白剤は強アルカリ性なので生地を傷めます。

各スイッチの機能

表示部

- 残り時間
コース・行程の選択中と運転中は、洗濯終了までの残り時間(分)を表示します。
- 内容表示
エラーの内容を表示します。例：E1
水位の内容を表示します。例：3
チャイルドロック／解除の内容を表示します。例：CL,OP
すすぎ回数を追加する時、すすぎ回数の内容を表示します。例：1

スタート／一時停止

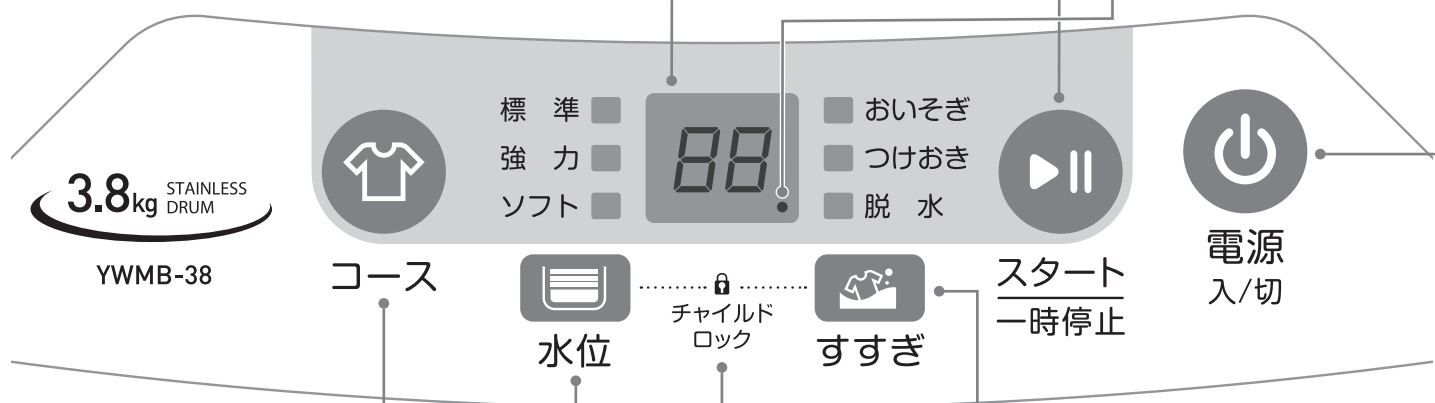
- 運転を開始します。
運転中に押すと、一時停止します。もう一度押すと、一時停止したところから運転を再開します。
- 運転中にふたを開けると、一時停止します。ふたを閉め、もう一度押すと、一時停止したところから運転を再開します。

電源スイッチ

- 電源を入れた後、5分以内にスタートしない場合、電源が切れます。
- 電源を切った後すぐは、電源が入りません。

点滅表示

- 運転中のみ点滅します。



コース

- 標準、強力、ソフト、おいそぎ、つけおき、脱水コースのいずれかを選ぶときに使用します。
- 現在進行中の工程を表示します。
- 「スタート」ボタンを押すと、現在進行中の運転のランプが点滅します。
- スタート後コースを変更するときは「一時停止」ボタンを押します。
- コースは標準→強力→ソフト→おいそぎ→つけおき→脱水の順に変わります。



内の数字は参考ページを示しています。

水位

- 水位の切り替えをします。水位を表示部で確認できます。
3→4→5→6→1→2→3
- 標準、大物、ソフト、つけおきコースは水位調節できます。水位を調節しない場合、「洗い」は水位「3」に、「すすぎ」は水位「4」になります。おいそぎコースは水位調節できません。「洗い」は水位「2」、「すすぎ」は水位「3」になります。「洗い」のときは手動で注水できます。
- 「洗い」の運転中に水位ボタンを長押しすると、押ししている間、注水できます。(押ししている間でも満水になると注水が止まります。)

すすぎ

- コース設定が完了したら、すすぎ(すすぎ1回)ボタンを押すと、すすぎ回数を追加することができます。追加回数は1→2回になります。

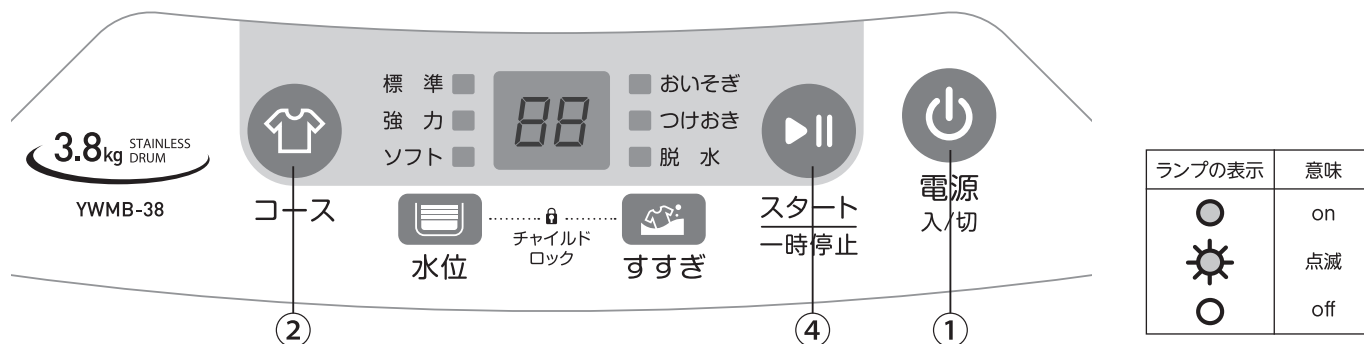
チャイルドロック

- 水位ボタンとすすぎ(すすぎ1回)ボタンを同時に1.5秒押し、「ピッピッピ」と電子音がなり、「CL」と表示された後、チャイルドロックが設定されます。
 - 水位ボタンとすすぎ(すすぎ1回)ボタンを同時に1.5秒押し、「ピッピッピ」と電子音がなり、「OP」と表示された後、チャイルドロックを解除します。
- ※チャイルドロックは解除するまで、電源を切っても解除されません。

各コースのご使用方法

標準コース 洗濯容量：～3.8kgまで

毛布、カーテン、じゅうたんなどの大きな物、ウール、シルク等のデリケートな物以外の一般的な物を洗濯する時に使います。



1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ「電源」を押す。


2 「標準」コースの選択方法

2.1 電源を入れると自動的に「標準」コースにセットされます。

2.2 「コース」を1回押すと、「強力」→「ソフト」→「おいそぎ」→「つけおき」→「脱水」の順で選択できます。

3 洗濯・脱水槽に洗剤を入れる。

4 ふたを閉めて「スタート／一時停止」を押す。

- 洗濯機に水が入っている場合は、水量は30ℓに設定されます。
- 注水が完了すると、残り時間を表示します。
- 水量を多くしたい場合は、水位ボタンを長押しすると、押し続けている間、水を追加することができます。
- ソフト仕上げ剤は、最後のすすぎ運転の前に一時停止して、手動で投入してください。
※最後のすすぎ運転開始の時間は、各コースの工程と洗濯時間（目安）をご参考ください。  21
「洗い」「すすぎ」の脱水中に一時停止しないでください。

5 ブザーが鳴ったら 洗濯終了



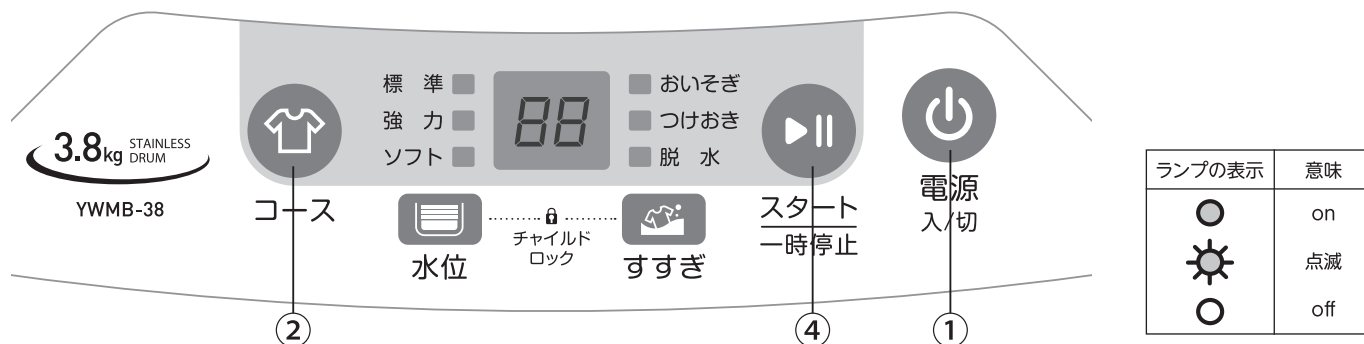
お願い

- 洗濯終了後は必ず水栓を閉めてください。万一の水漏れを防止するためです。
- 洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。
長時間放置すると、シワになったり、縮んだりすることがあります。

各コースのご使用方法

強力コース 洗濯容量：マイヤー、タクト毛布／～2.0kgまで、綿毛布／～1.5kg以下のもの2枚まで

毛布、夏掛けふとん、シーツ、カーテンなど大物を洗うことができます。



1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ「電源」を押す。

2 「強力」コースの選択方法

2,1 電源を入れると自動的に標準コースにセットされます。

2,2 「コース」を1回押すと、「強力」コースが選択できます。


● 水量を多くしたい場合は、水位ボタンを押して切り替えます。

● すすぎ(すすぎ1回) ボタンを押すと、すすぎ回数を追加することができます。(追加回数は1～2回)

3 洗濯・脱水槽に洗剤を入れる。

4 ふたを閉めて「スタート／一時停止」を押す。

● ソフト仕上げ剤は、最後のすすぎ運転の前に一時停止して、手動で投入してください。

※最後のすすぎ運転開始の時間は、各コースの工程と洗濯時間(目安)をご参考ください。 

「洗い」「すすぎ」の脱水中に一時停止しないでください。

5 ブザーが鳴ったら 洗濯終了



お願い

● 洗濯終了後は必ず水栓を閉めてください。万一の水漏れを防止するためです。

● 洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。
長時間放置すると、シワになったり、縮んだりすることがあります。

● 必ず糸くずフィルターを掃除してください。

● 毛布やシーツなど大物を洗う場合は、必ず市販のネットに入れてください。また毛足の長さや生地の厚みにより、ネットに入らない場合は洗濯できません。ネットに入れずに洗濯すると、洗濯物が洗濯・脱水槽から飛び出したり、脱水中に異常振動し、洗濯機・壁・床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

● <毛布を洗濯する時のポイント>


毛布のフチなど汚れのひどい部分は、あらかじめ手でもみ洗いをしましょう。洗剤を入れすぎないようにしましょう。水温が低い時は、ぬるま湯(約30℃)で洗うと汚れ落ちがよくなります。

各コースのご使用方法

ソフトコース 洗濯容量：～2.5kgまで


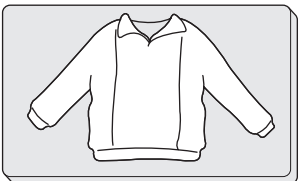
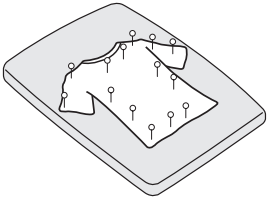
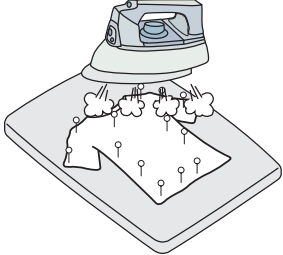
ウールのセーターやランジェリー、シルク製品などのデリケートな衣類を洗濯します。

洗濯前の準備

- 次のようなものは洗濯しないでください。
羊毛以外の獣毛素材（カシミア・アンゴラ・モヘアなど）レース編みなど特殊な編み方のもの。
その他、詳しくは10ページをご参照ください。 
- ウールや化繊の衣類は水に浮きやすいので、水の中に押し込みます。
（一時停止してから押し込んでください。）
- 洗濯終了後すぐに衣類を取り出してください。
そのまま長時間放置しますと縮んだりすることがあります。
- 水道水（30℃以下）をご使用ください。
（お湯、ふろの残り湯は使わないでください。）

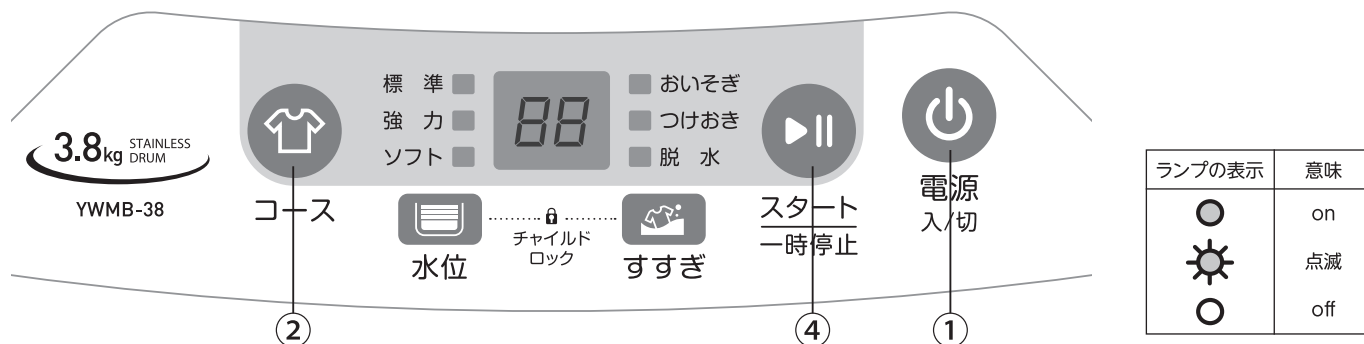
洗濯終了後

- 洗濯物を取り出し洗濯物が形を保つように良くのばした後で、日陰でハンガーや物干しざおなどに干してください。
- 詳しくは下の説明を参照してください。

陰干しする	仕上げ
<p>絹や麻などのワンピースやブラウスは日陰でハンガー干しにします。</p>  <p>ウールなどのセーターは形を整えて裏返し、日陰で平干しにします。</p> 	<p>縮んだときは元の寸法まで引っばってマチ針を打ちます。</p>  <p>その後スチームをたっぷりかけ（スチームアイロンは浮かせた状態）、冷めるまでそのままの状態にしておきます。</p>  <p>再びスチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。</p>

各コースのご使用方法

ソフトコース



1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ「電源」を押す。

2 「ソフト」コースの選択方法


2.1 電源を入れると自動的に標準コースにセットされます。

2.2 「コース」を2回押すと、「ソフト」コースが選択できます。

3 洗濯・脱水槽に洗剤を入れる。

4 ふたを閉めて「スタート／一時停止」を押す。

- 水量を多くしたい場合は、水位ボタンを押して切り替えます。
- すすぎ(すすぎ1回) ボタンを押すと、すすぎ回数を追加することができます。(追加回数は1~2回)
- ソフト仕上げ剤は、最後のすすぎ運転の前に一時停止して、手動で投入してください。

※最後のすすぎ運転開始の時間は、各コースの工程と洗濯時間(目安)をご参考ください。  21
「洗い」「すすぎ」の脱水中に一時停止しないでください。

5 ブザーが鳴ったら 洗濯終了



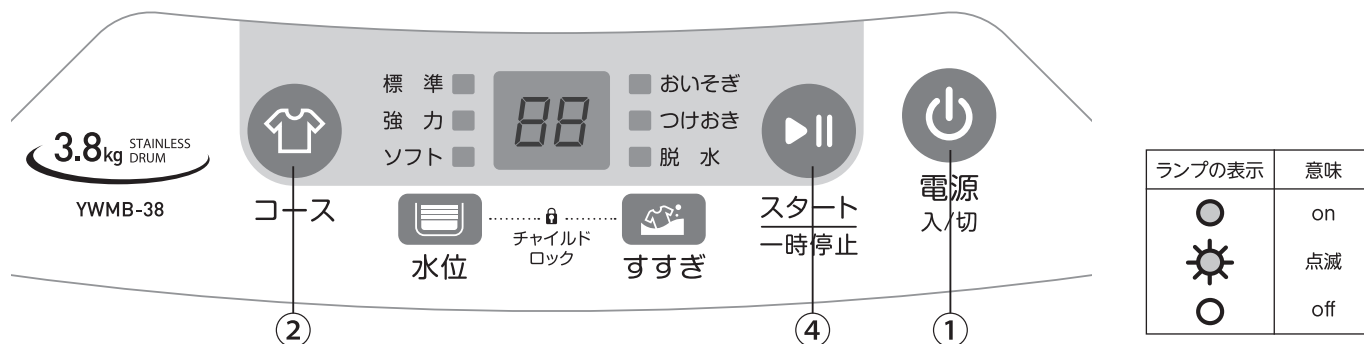
お願い

- 洗濯終了後は必ず水栓を閉めてください。万一の水漏れを防止するためです。
- 洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。
長時間放置すると、シワになったり、縮んだりすることがあります。

各コースのご使用方法

おいそぎコース 洗濯容量：～1.5kgまで

ハンカチ、シャツなど軽い汚れでたびたび洗う物を急いで洗濯します。



1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ「電源」を押す。

2 「おいそぎ」コースの選択方法


2.1 「コース」を3回押すと、「おいそぎ」コースが選択できます。

- 水位の切り替えはできません。
- 水量を多くしたい場合は、水位ボタンを長押しすると、押ししている間、水を追加することができます。
- すすぎ (すすぎ1回) ボタンを押すと、すすぎ回数を追加することができます。(追加回数は1～2回)

3 洗濯・脱水槽に洗剤を入れる。

4 ふたを閉めて「スタート/一時停止」を押す。

- ソフト仕上げ剤は、最後のすすぎ運転の前に一時停止して、手動で投入してください。

※最後のすすぎ運転開始の時間は、各コースの工程と洗濯時間(目安)をご参考ください。  21
「洗い」「すすぎ」の脱水中に一時停止しないでください。

5 ブザーが鳴ったら 洗濯終了



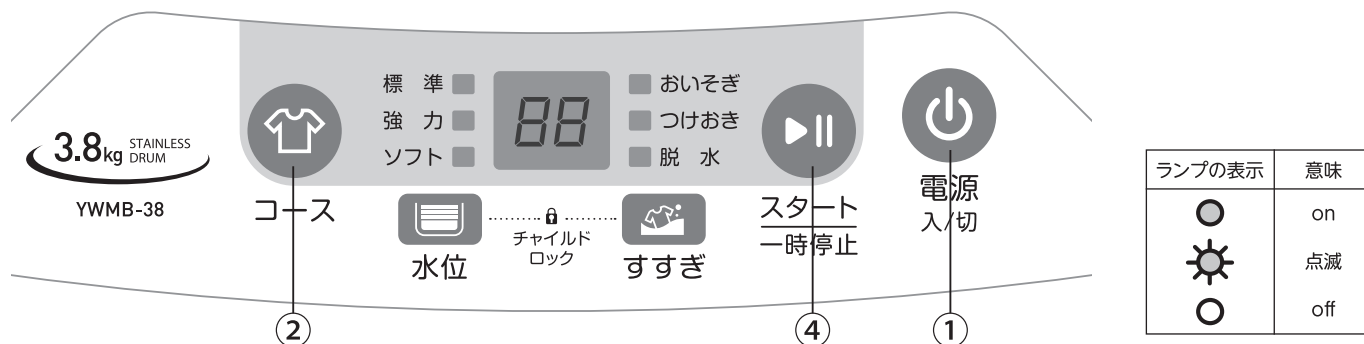
お願い

- 洗濯終了後は必ず水栓を閉めてください。万一の水漏れを防止するためです。
- 洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。
長時間放置すると、シワになったり、縮んだりすることがあります。

各コースのご使用方法

つけおきコース 洗濯容量：～2.3kgまで

頑固な油汚れや泥汚れをすっきり落とします。



1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ「電源」を押す。

2 「つけおき」コースの選択方法


2.1 電源を入れると自動的に標準コースにセットされます。

2.2 「コース」を4回押すと、「つけおき」コースが選択できます。

3 洗濯・脱水槽に洗剤を入れる。

4 ふたを閉めて「スタート／一時停止」を押す。

- 水量を多くしたい場合は、水位ボタンを押して切り替えます。
- すすぎ(すすぎ1回) ボタンを押すと、すすぎ回数を追加することができます。(追加回数は1～2回)
- ソフト仕上げ剤は、最後のすすぎ運転の前に一時停止して、手動で投入してください。

※最後のすすぎ運転開始の時間は、各コースの工程と洗濯時間(目安)をご参考ください。  21
「洗い」「すすぎ」の脱水中に一時停止しないでください。

5 ブザーが鳴ったら 洗濯終了



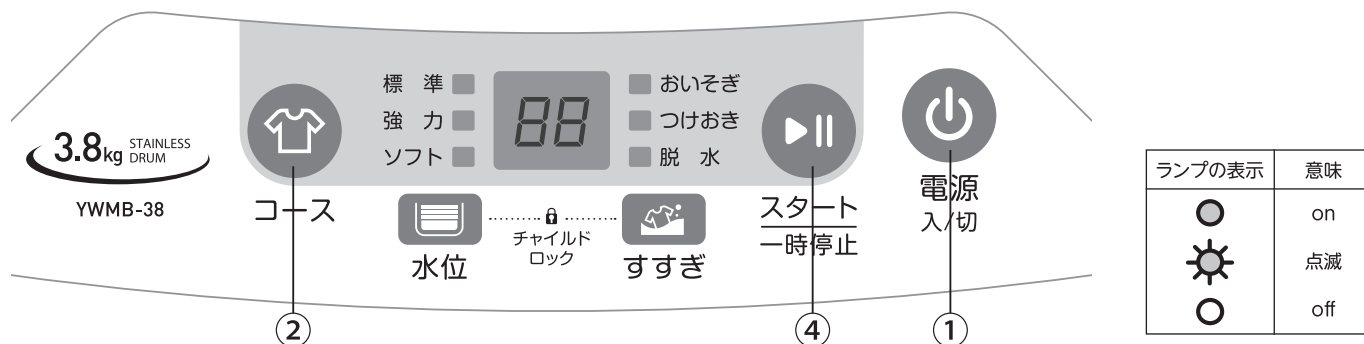
お願い

- 洗濯終了後は必ず水栓を閉めてください。万一の水漏れを防止するためです。
- 洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。
長時間放置すると、シワになったり、縮んだりすることがあります。
- 色落ちするものは洗わないでください。

各コースのご使用方法

脱水コース

洗ったものを脱水する時や洗濯・脱水槽内の水を抜く時に使います。脱水のみの運転を行います。



1 水道の水栓を開け、「電源」を押す。

2 「脱水」コースの選択方法

2,1 電源を入れると自動的に標準コースにセットされます。

2,2 「コース」を5回押すと、「脱水」コースが選択できます。

3 ふたを開け、洗ったものを入れる。

4 ふたを閉めて「スタート／一時停止」を押す。

5 ブザーが鳴ったら 洗濯終了









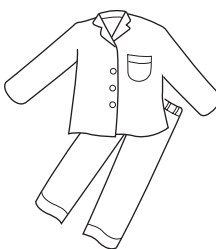
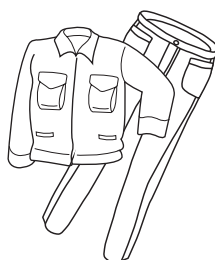


お願い

- 洗濯終了後は必ず水栓を閉めてください。万一の水漏れを防止するためです。
- 洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。長時間放置すると、シワになったり、縮んだりすることがあります。

水位と洗剂量について

洗濯量 (目安)	水量	水位	コンパクト洗剤		粉石けんなど	液体洗剤	柔軟剤
			水30ℓに対して 20gのタイプ	水30ℓに対して 15gのタイプ	水30ℓに対して 40gのタイプ	水30ℓに対して 40mlのタイプ	水30ℓに対して 6.6mlのタイプ
2.5～3.8kgまで	約33ℓ	6	約22g	約17g	約47g	約47ml	約7.4ml
2.0～2.5kgまで	約29ℓ	5	約19g	約15g	約39g	約39ml	約6.4ml
1.5～2.0kgまで	約24ℓ	4	約16g	約13g	約31g	約31ml	約5.4ml
1.0～1.5kgまで	約19ℓ	3	約12g	約9g	約26g	約26ml	約4.4ml
0.5～1.0kgまで	約15ℓ	2	約10g	約7g	約17g	約16ml	約3.0ml
0.5kg以下	約10ℓ	1	約8g	約5g	約8g	約10ml	約2.0ml

カッターシャツ 混紡約200g 	ブラウス 混紡約200g 	アンダーシャツ 混紡約130g 
くつした 混紡約50g 	ブリーフ 綿約50g 	タオルケット 薄手綿約500g 
バスタオル 綿約300g 	シーツ 綿約500g 	
パジャマ 上下、綿約500g 	作業服 上下、混紡約800g 	

※1枚あたりの重さの目安



お知らせ

- 左の表の洗濯量はJIS（日本工業規格）で規定された布地を洗濯した場合のものです。
- 計量スプーンの大きさや洗剤の使用量は、銘柄や種類によって異なりますので、容器の表示をお確かめください。
- 洗濯物の種類、厚さ、大きさなどによって洗える量が変わります。
- 通常の衣類では表示の70%～80%が適当です。布の動きが止まるようであれば、洗濯物の入れすぎですので、布の動き具合を見て調節してください。
- 軽い汚れの場合は、上の表の半分程度が適当です。



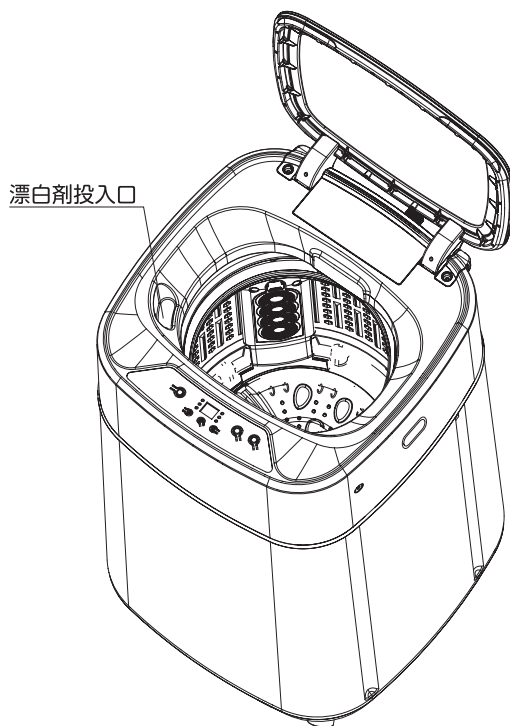
ご注意

- 衣類の取り扱い表示された洗剤をお使いください。
- 固形石けん及び粉石けんは溶けにくいので、排水口が詰まる原因になることがあります。

液体洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤を使う

液体洗剤・漂白剤

液体洗剤	漂白剤	
	液体漂白剤	粉末漂白剤
●つけおき運転のときは、2倍にうすめてご使用ください。	洗い始めに水でうすめて、注入口から静かに流し込みます。	給水時に洗濯・脱水槽に直接入れます。 ※漂白剤の説明書に従ってください。



ソフト仕上剤の使いかた

- 水量に対するソフト仕上剤の量の目安
30ℓに対して
 - ・濃縮タイプ…6.6mℓ ([1/3] コンパクトタイプ)
 - ・一般タイプ…20mℓ
 使用量はソフト仕上剤に表示されている量を入れてください。

水位	ソフト仕上剤量	
	一般タイプ	濃縮タイプ
高 [5~6] (約55ℓ)	約37mℓ	約12mℓ
中 [3~4] (約44ℓ)	約30mℓ	約10mℓ
低 [1~2] (約31ℓ)	約21mℓ	約7mℓ



ご注意

- ソフト仕上げ剤は、最後のすすぎ運転の前に一時停止して、手動で投入してください。
※最後のすすぎ運転開始の時間は、各コースの工程と洗濯時間(目安)をご確認ください。21
「洗い」「すすぎ」の脱水中に一時停止しないでください。



お知らせ

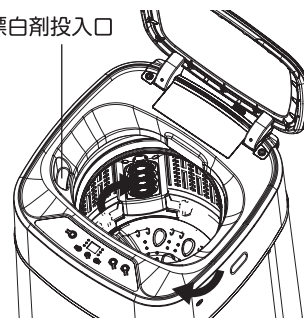
- 濃縮タイプは原液を倍の水でうすめてください。原液 + 水 + 水
- 洗濯をはじめる前に、水の量を合わせて入れてください。



ご注意

- 使用量および使いかたについては、液体洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤の表示に従ってください。
- 漂白剤を直接洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。

漂白剤投入口



洗濯容量と時間について

各コースの洗濯容量

コース	洗濯容量	おすすめの洗濯物の種類
標準	～3.8kg	ふだんの洗濯に
強力	～3.8kg	毛布など大物を洗う時に
ソフト	～2.5kg	大切(デリケート)な衣類を洗う時に
おいそぎ	～1.5kg	汚れの少ないものを、手早く洗いたい時に
つけおき	～2.3kg	汚れがひどい時に
脱水		

コースの工程と洗濯時間(目安)

コース	洗い	時間	洗い水量 (約)	すすぎ (排水+脱水+注水+洗い)	時間	すすぎ水量 (約)	脱水	所要時間 (約)
標準	洗い	20分	30ℓ	ためすすぎ 2回	20分	26ℓ	6分	46分
強力	洗い	20分	30ℓ	ためすすぎ 3回	30分	26ℓ	7分	57分
ソフト	洗い	5分	30ℓ	ためすすぎ 1回	16分	25ℓ	5分	26分
おいそぎ	洗い	4分	15ℓ	ためすすぎ 2回	6分	18ℓ	3分	13分
つけおき	浸す30分 洗い20分	52分	31ℓ	ためすすぎ 3回	36分	27ℓ	7分	95分
脱水							6分	



ご注意

- 所要時間は、水道水圧や排水条件によって変わります。
- おいそぎコースはすすぎ1回設定のため、すすぎ1回の設定を推奨されている洗剤をご使用ください。

洗濯機のお手入れ

給水口フィルターの掃除は

時々給水口フィルターを掃除してください。

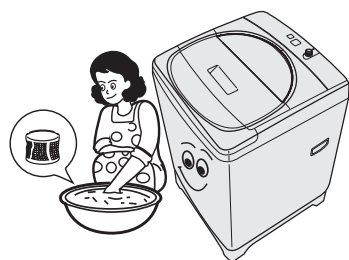
- 1 電源コードを抜いてください。



- 2 水道栓を閉めて、給水ホースをはずします。



- 3 給水口フィルターを抜いて、水ですすいでください。

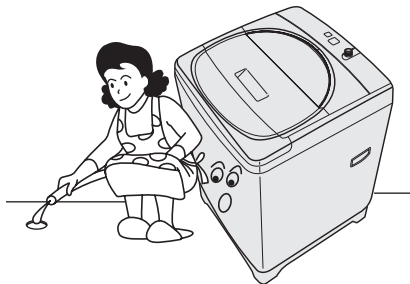


- 4 再び給水口フィルターを差し込んでください。

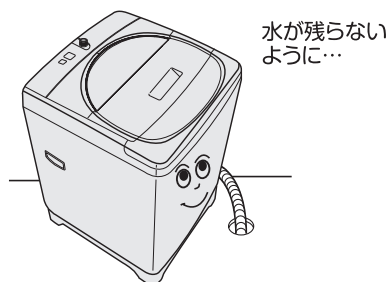


凍結しないためには

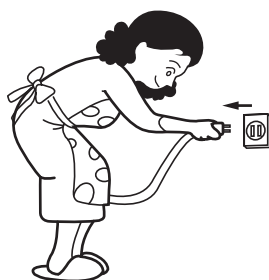
- 1 水道栓を閉め、給水ホースをはずして、ホースの中の水を完全に抜いてください。



- 2 洗濯槽と排水ホースに水が残らないように1分間脱水してください。



- 3 電源コードを抜いてください。



- * 給水弁が凍結した場合は、水漏れになる可能性がありますので十分にご注意ください。
- * 凍結が原因で故障が発生した場合は、保証対象外になります。

もし凍結してしまったら

- 1 水道栓にお湯 (50℃以下) をかけて、給水ホースをはずしてください。



- 2 お湯 (50℃以下) を洗濯槽に入れ、そのまま10分程度放置します。



- 3 給水ホースをお湯につけて凍結をもどします。



- 4 給水ホースを接続した後、給水及び排水の動作を確認します。



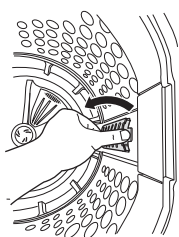
洗濯機のお手入れ

糸くずフィルター

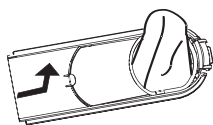
- 洗濯物から出るごみ、糸くずなどを洗濯中に糸くずフィルターを通過させてあつめます。
- 糸くずフィルターは消耗品です。
- お洗濯後、すぐに糸くずフィルター掃除をおすすめします。

掃除をするときは

1 ツマミを下に押さえながら上側を手前に引いてはしてください。



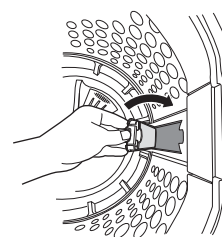
2 網側を下にして、糸くずフィルターを開け、糸くずを取ります。



3 糸くずフィルターを水につけて洗います。



4 プラスチックフィルターを槽内の凹部に差し込んでから全体を差し込んでください。



交換が必要な時は…

部品の注文は販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。



ご注意

- 糸くずフィルターが破れたり、掃除しても目づまりが取れないときは交換してください。
- 糸くずフィルターがいっぱいになったときは洗濯の水が洗濯槽の外へとびだす恐れがありますので、糸くずフィルターを掃除あるいは交換した後、洗濯してください。
- 糸くずフィルターが目づまりしたままご使用になりますと、糸くずフィルターの残りカスが洗濯物に再付着する恐れがあります。
- 安全のため、必ず電源プラグを抜いてください。感電する恐れがあります。

本体・パネル・手かけ部

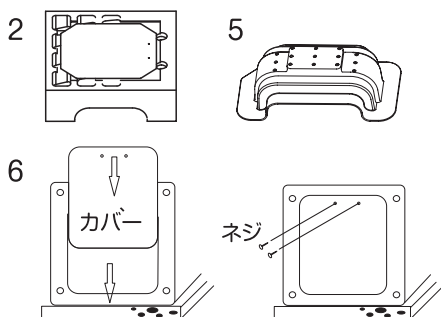
やわらかい布で汚れを拭き取ってください。汚れが落ちにくいときは、台所用洗剤をしみ込ませた布で拭き、その後乾いた布で拭いてください。

- 化学雑巾、ベンジン、シンナー、クレンザー、住宅用・家具用合成洗剤などは使用しないでください。変色や傷、破損の原因になります。
- ふたや操作パネルなどプラスチック部に洗剤が付いた場合は、乾いたタオルで拭き取った後、濡れたタオルで拭いてください。洗剤が付いたまま放置しておくと、プラスチック部が割れることがあります。

洗濯機の据付け

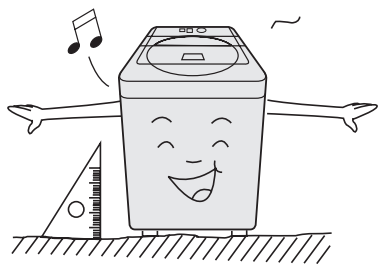
据付け前に

- 1 PPバンドを切ります。
- 2 包装と発泡スチロールの間にある黒い底部カバーを取り出します。
- 3 本機を取り出します。
- 4 本機を後方に倒して、地面に柔らかいものを置いてください。
- 5 本機底部にあるプラスチック部品を取り出します。黒い底部カバーを本機底部に正しく差し込んでください。
- 6 ください。
 - カバーを本体底部に取り付けます。
 - ドライバーを使用してネジを締め、カバーを本機底部にしっかり取り付けます。



据付けのご注意

- 1 しっかりした水平な場所に据付けてください。
 - 傾斜した床、凸凹な床に置くと故障の原因になりますので、必ず水平な場所に据付けてください。
- 2 洗濯機を排水ホース側を9cm以上、反対側は2cm以上、裏側は壁から5cm以上離してください。



脚の調節のしかた

前面右の調節脚を回して、がたつきのないように調節した後、洗濯機を置いてください。

- 調節脚を左側方向で回すと調節脚の高さが高くなります。
- 調節脚を右側方向で回すと調節脚の高さが低くなります。

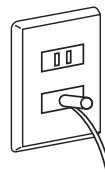
真下排水ホースについて

真下排水ホースは市販の真下排水ホース（内径23mm）をご使用ください。

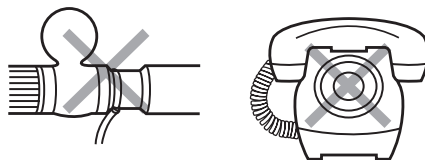
アース線の取り付け

洗濯機による感電や漏電での事故防止のために必ず必要です。

- 1 アース端子付きコンセントがある場合
 - アース線の先端をアース端子に確実に接続してください。



- 2 アース端子がない場合
 - アース工事は必ずお求めの販売店か電気工事店にご依頼ください。電気工事士の有資格者がD種接地工事するよう、法令で定められています。
 - アース工事は有料ですのでご了承ください。
 - 水道管・ガス管・電話や避雷針のアース線には取り付けしないでください。（法令などで禁止されています。）



ご注意

- この据付け方通りに設置・取り付けをしてください。事故や損害が生じてても当社は一切責任を負えません。
- 洗濯用防水パンの上に洗濯機を設置してください。それ以外の設置の場合は、床を濡らす恐れがありますので、市販の洗濯機トレーをご使用ください。
 - ※気温と水温の差が大きいと本体の内側に結露（露つき）が発生します。この結露や水はねで床面を濡らすことを防止するためです。
- 据付け前は、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- 給水ホースと給水栓つぎては、必ず付属品または当社専用のものを使用してください。
- 据付け後は必ず試運転を行い、水漏れや異常音が発生しないか確認してください。

洗濯機の据付け

給水ホースの取り付け

- 水道栓は横水栓をご使用ください。他の形状の水栓を使用しますと、水漏れ、連結部のはずれ等が発生する可能性があります。



横水栓

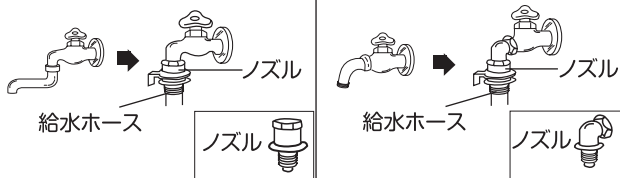
立水栓

自在水栓

- 横水栓、都形水栓が最も適しています。自在水栓、万能ホーム水栓、カップリング付横水栓の場合は、水栓ジョイント用部品をご使用ください。角口水栓の場合は、販売店または水道工事店にご相談ください。

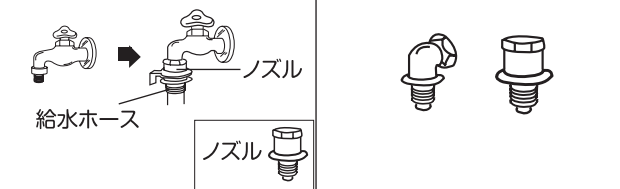
自在水栓の場合

万能ホーム水栓の場合

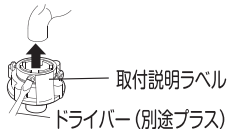


カップリング付横水栓の場合

水栓ジョイント(市販)



- 1 スリーブを引き下げて、給水ホースから給水栓つぎてを外します。
 - ロックレバーを押しながらスリーブを引き下げて給水栓つぎてを外してください。
 - 蛇口のサイズに合わせてビスを調節します。
 - 蛇口が太くて入らない場合はガイドリングを外してください。

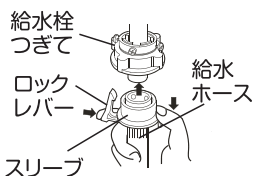


- 2 蛇口の先端にパッキンを密着(押し付ける)させたまま、ビス4本を均等に強く締め付けます。

締め付け前隙間約4mm
締め付け後隙間約1~2mm



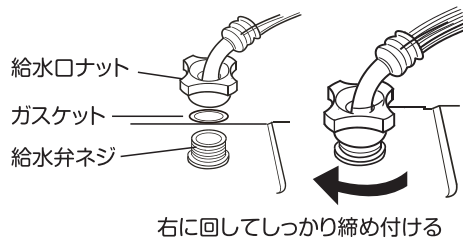
- 3 取付説明ラベルをはがし、下部を強く締め付けます。
 - 締め付けノズルを回して、締め付けリングと締め付けノズルの隙間を約4mmにしてください。締め付け後、締め付けリングと締め付けノズルの隙間が約1~2mmになっていることを確認してください。



- 4 スリーブを引き下げて、給水栓つぎて(給水栓ジョイント/オートスッパ水栓)に差し込みます。
 - ロックレバーを押しながらスリーブを引き下げて、給水栓つぎてに差し込んでください。スリーブを離して「カチン」と音がするまで押し上げます。
 - 取り付け後、給水ホースを下に引いて、確実に取り付けられているか確認してください。

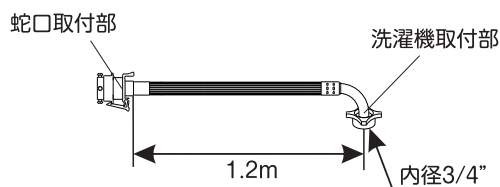
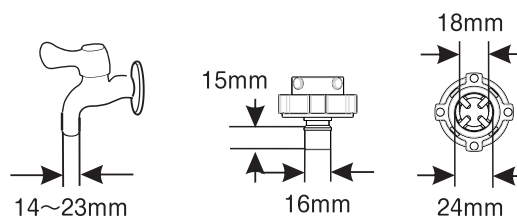
給水ナットの締め付け

- ナットと給水弁ネジを水平に合わせます。
 - エルボーを少し持ち上げ、ナットを締めます。
- ※ 締め付けることによって、給水栓つぎて内のゴムパッキンと蛇口の先端が密着し、水漏れを防止します。



右に回してしっかり締め付ける

寸法

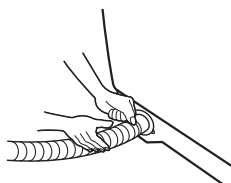


洗濯機の据付け

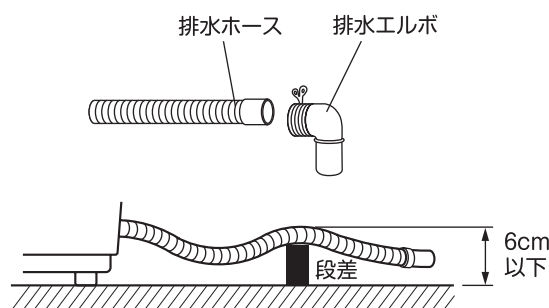
排水ホースの付け換えかた

- 1 本機に接続します。
排水位置に応じて、ホースの向きを変えます。ホースバンドを押して排水ホースに取り付けます。

ホースバンドを奥までずらし、本機を使用する場所に設置します。
※ずらす時は、手を添えてください。水漏れの恐れがあります。



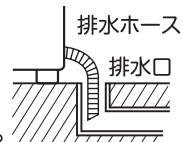
- 2 排水エルボに接続します。
排水ホースの先端部をエルボにしっかりと差し込み、ホースバンドで確実に固定してください。



(注) 排水ホースの高さは6cm以内にしてください。

排水ホースの差し込みかた

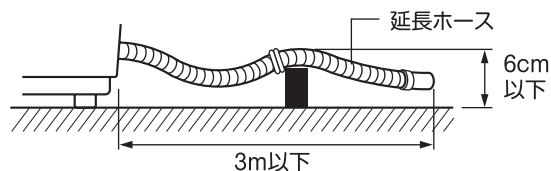
- 1 排水口が浅く、排水ホースの先端がぶつかるときは、排水ホースの先端を斜めに切断してください。
- 2 切断しないと「すすぎ」や「脱水」のとき、排水が悪くなり、すすぎが不十分になります。



排水ホースが途中で折れ曲がったり、つぶれたりした状態での設置は故障の原因になりますので、必ず確認してください。

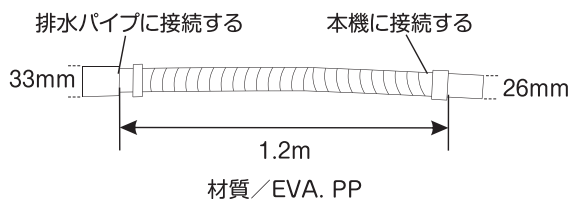
排水ホースの延長

排水性能が悪くならないように、必ず次の点をお守りください。



- 延長ホースをご使用になるときは本体から長さ3m、高さ6cmを超えないようにしてください。
- 市販の延長ホース（内径23mm）をご使用ください。

寸法



ご注意

- 排水ホースは排水時の水の力や振動などで動くことがあるため、排水口にしっかりと差し込み、抜けないことを確認してください。
- 排水口は定期的に掃除をしてください。糸くずなどがたまると排水できなくなります。設置前には必ず掃除をしてください。
- 排水できない時はエラー表示でお知らせします。排水口を点検してください。
- 排水ホースの付け替えは、必ず手袋をして行ってください。ケガをする恐れがあります。

故障かな？と思ったら

※まず次の事項を確認した後、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

症状	調べるところ
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか。 ●電源が入っていますか。 ●スタート／一時停止ボタンは押しましたか。 ●水栓は開いていますか。 ●ふたは閉まっていますか。 ●停電ではありませんか。 ●ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。
運転中や電源を切っても操作パネル部にぬくもりを感じる	●部品の放熱作用によるものです。
運転中、振動や音が大きい	●本体の据付けが正しく行われていますか。
少ない水量でパルセーターが回転する	●洗いの前に高濃度洗浄を行っています。
注水すすぎなのに、排水ホースから水が出てこない	●水圧が低い時や設定水量が低い時は、排水しない時があります。
すすぎからスタートすると給水しない	●排水→脱水をしてから、すすぎの給水を始めます。
水漏れする	<ul style="list-style-type: none"> ●水栓の形状は適していますか。 ●給水栓つぎのネジやノズルがゆるんでいませんか。 ●給水口ナットの締め付けがゆるんでいませんか。 ●給水口にゴミが詰まっていませんか。 ●排水ホースがはずれていませんか。
始めから高速で脱水しない	●脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げる運転をします。
・洗濯時間が長い ・残り時間表示が途中で変わる	<ul style="list-style-type: none"> ●あらかじめ水が入っている時や水量をお好みで設定した時は、所要時間が変わることがあります。 ●所要時間は、水道水圧、排水、脱水状態により変わることがあります。
洗濯・脱水層をゆらすと「シャー」「チャップ」と音がする	●脱水の振動を抑えるために入れてある液体の音です。
脱水中に一時停止すると、「カタカタ」と音がする	●急ブレーキが働いた音です。故障ではありません。
・異常音がする ・振動が大きい	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯機の据付けが傾いていたり、がたついたりしていませんか。 ●マッチ棒やヘアピン、金属物と一緒にあらっていませんか。 ●電源コードやアース線、給水ホースのたるみが洗濯機に当たっていませんか。(脱水の振動で音が大きくなる場合があります。)
初めて使用する時に、排水ホースから水が出る	●工場の性能テスト時の残水です。故障や不良ではありません。
糸くずの付着が気になる	<ul style="list-style-type: none"> ●すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 ●水量を多めに設定してください。 ●糸くずフィルターをお手入れしてください。

●使用中に具合が悪くなったときは、上の表示に従って調べてください。

●なおらないときは、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

故障かな？と思ったら

症状	調べるところ
衣類が黄変する	●水道水のサビ、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤や還元型漂白剤をご使用ください。
洗濯中に運転が止まった	●ふたは閉まっていますか。 ●脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 ●お好みの設定方法を間違えていませんか。 ●以上の原因でない時は、「こんな表示が出たら」をご確認の上、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんな表示が出たら

症状と表示	調べるところ
排水しない 	●排水ホースを排水口に差し込んでいますか。 ●排水ホースの口がふさがっていませんか。 ●排水の位置が高くなっていませんか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水ホースの先端が水に浸かっていませんか。
脱水しない 	●ふたは閉まっていますか。 ●脱水中にふたを開けていませんか。 ●洗濯・脱水槽の排水口に異物が詰まっていますか。 ●本体の据付けは正しく行われていますか。処置後、ふたを開け閉めすると、運転が再開します。 ●洗濯ネットに厚手の衣類を入れていませんか。デリケートな下着類以外はネットに入れないでください。
E3 	●洗濯物が片寄っていませんか。 →均等にし、ふたを閉めてください。
給水不足 	●水栓を開いていますか。 ●断水していませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。 ●給水フィルターにゴミが詰まっていますか。 ●給水ホースは接続されていますか。 ●水圧が弱くありませんか。
水位センサー異常 	●電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご連絡ください。
給水が止まらない自動排水する 	●電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご連絡ください。
メモリチップ故障 	●電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご連絡ください。
チャイルドロック 	●チャイルドロックが設定完了します。
チャイルドロック解除 	●チャイルドロックが解除されます。

こんな時には

※こんな時は故障ではありません。下記の説明をお読みください。

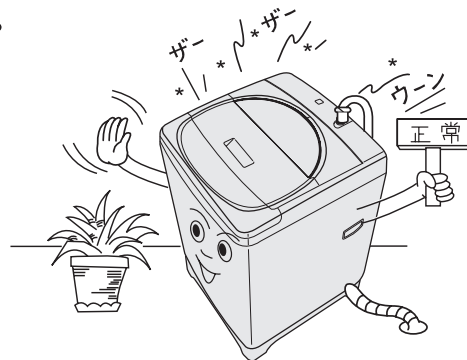
動作が異常

脱水槽が止まり‘ザーザー’という音が出たら…

- 脱水後、槽の水平をなおすための音で、正常な作動の音です。

給水中‘ウーン’という音が出たら…

- 給水弁が正常時に作動する音です。



洗濯中に洗濯の残りカスなどで汚れる場合があります。

- 残った石けんカスが洗濯機の内部に付き、それが給水するときに落ち、むしろ衣類が汚れる場合があります。市販されている専用洗剤で洗濯槽を掃除してください。

脱水中にすすぎコースに変わって再給水されるとき

- 脱水中洗濯物が偏りますと、振動が激しくなり、これを解除するための動作です。その動作を3回くりかえしても解消されない場合はエラー表示と同時にブザーが鳴ります。

仕様



型名	YWMB-38(W)
品名	全自動洗濯機
使用電源	100V 50/60Hz
消費電力	洗濯時消費電力 199/224W(50/60Hz)、脱水時消費電力 165/215W(50/60Hz)
外形寸法	幅470×奥行500×高さ790 (mm) (幅は排水ホース、高さには給水ホースを含む)
標準使用水量	82ℓ
製品質量	約20kg
標準洗濯容量	3.8kg
標準脱水容量	3.8kg
洗濯方法	うず巻式
水道水圧	0.03~0.85Mpa

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

*保証範囲は本体のみになります。衣類等の補償は致しません。

保証書 (別添)	補修用性能部品の 最低保有期間	ご不明な点や修理に 関するご相談は
<ul style="list-style-type: none"> ● この洗濯機には保証書を別途添付しております。 ● 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの上、大切に保管してください。 ● 保証期間はお買い上げいただいてから1年間です。詳しくは保証書をご覧ください。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。この期間はやむを得ない状況によって変わることもあります。 ● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。なお洗濯機に使用している部品は性能向上のため、一部予告なしに変更することがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 修理に関するご相談並びにご不明な点はお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。 ● 移転あるいは御贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。

修理を依頼されるときは	出張修理																						
30～32ページに従って調べていただき、なお異常のあるときはご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。																							
保証期間中は	保証期間が過ぎているときは																						
修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。	修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。																						
ご連絡していただきたい内容	修理料金の仕組み																						
<table border="1"> <tr><td>品名</td><td>全自動洗濯機</td></tr> <tr><td>型名</td><td>YWMB-38(W)</td></tr> <tr><td>お買い上げ日</td><td>年 月 日</td></tr> <tr><td>故障の状況</td><td>できるだけ具体的に</td></tr> <tr><td>ご住所</td><td>付近の目印なども併せてお知らせください。</td></tr> <tr><td>お名前</td><td></td></tr> <tr><td>電話番号</td><td></td></tr> <tr><td>訪問ご希望日</td><td></td></tr> </table>	品名	全自動洗濯機	型名	YWMB-38(W)	お買い上げ日	年 月 日	故障の状況	できるだけ具体的に	ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。	お名前		電話番号		訪問ご希望日		<table border="1"> <tr> <td>技術料</td> <td>故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。</td> </tr> <tr> <td>部品代</td> <td>修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。</td> </tr> <tr> <td>出張料</td> <td>商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途駐車料金をいただく場合があります。</td> </tr> </table>	技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。	部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。	出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途駐車料金をいただく場合があります。
品名	全自動洗濯機																						
型名	YWMB-38(W)																						
お買い上げ日	年 月 日																						
故障の状況	できるだけ具体的に																						
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。																						
お名前																							
電話番号																							
訪問ご希望日																							
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。																						
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。																						
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途駐車料金をいただく場合があります。																						

愛情点検	★長年ご使用の洗濯機の点検を
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>ご使用の際、このようなことはありませんか？</p> </div> <div style="width: 40%;"> <ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯槽が止まりにくい。 ● 水漏れがする。(ホース、槽、給水継手) ● 焦げ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ● 本体に触るとビリビリ電気を感じる。 ● 据え付けが傾いたりグラグラしている。 ● スイッチを入れても動かないときがある。 ● 電源コード、プラグが異常に熱い。 ● その他、異常・故障がある。 </div> <div style="width: 20%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 30%;"> <p>ご使用中</p> <p>このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店またはお客様ご相談窓口にて点検・修理をご相談ください。</p> </div> </div>